

令和7年度 日本赤十字豊田看護大学キャンパスライフ 学部アンケート結果

【調査対象】後期に在籍する学部学生

【調査方法】Microsoft Forms を使用した自記式アンケート調査（無記名）

【実施期間】令和8年2月6日（金）～2月26日（木）

【回答率】全体 86.6%（1年生 95.5%・2年生 90.2%・3年生 78.8%・4年生 82.0%）

（1）アンケート結果の要約

①学部生の結果と課題

今回の調査では、昨年度を上回る回答を得た。特に4年生は例年回答率が低いことが課題であったが、周知方法を見直したことにより、回答率が大幅に向上した。

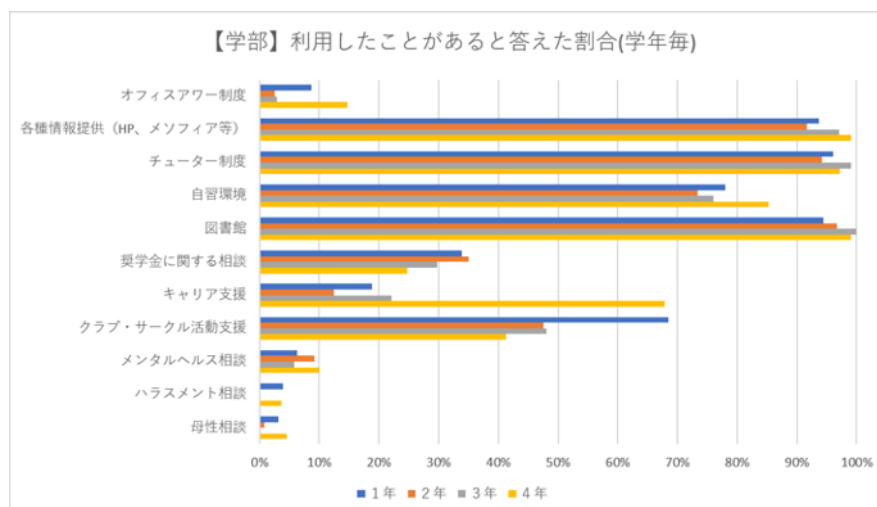
満足度については、3年生以上を対象とした設問を含む計14項目すべてにおいて、平均値が3.0以上であった。利用者が少ない「ハラスメント相談」「母性相談」を除くと、満足度が最も高かったのは「図書館」であった。

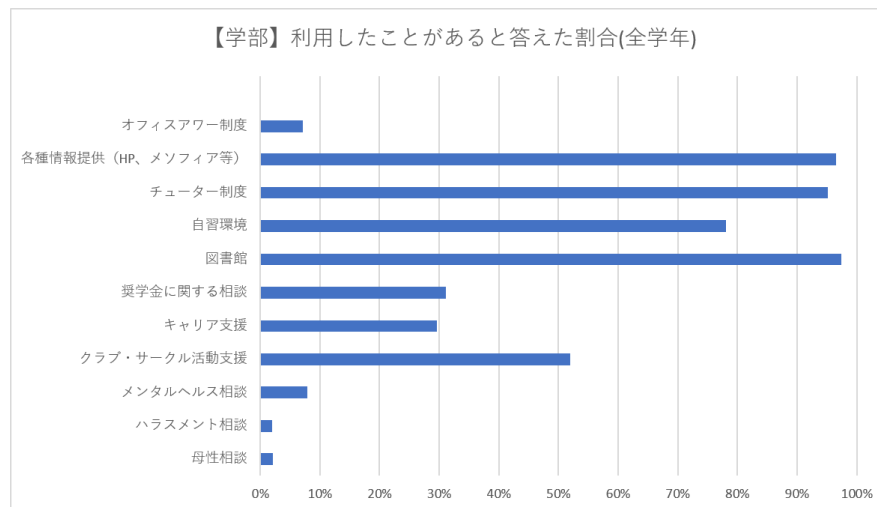
全学年を通じて、利用経験のある学生の割合が高かったのは、「図書館」「大学からの各種情報提供」「チューター制度」であり、これらは満足度も高かった。また、利用しやすいの評価が最も高かったのは「図書館」であった。一方、「オフィスアワー制度」は利用者が少なく、今後の課題である。

【学部】利用満足度

回答者数 1年：127名、2年：120名、3年：104名、4年：109名

回答率 1年：95.5%、2年：90.2%、3年：78.8%、4年：82.0%

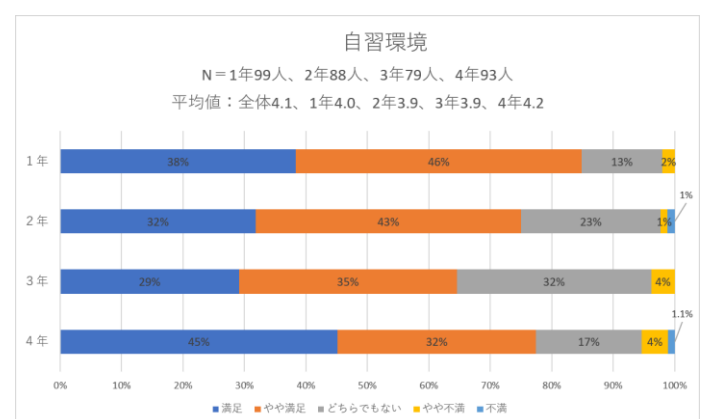
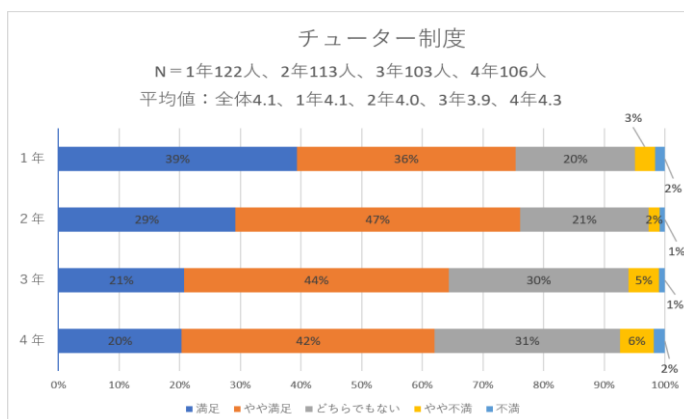
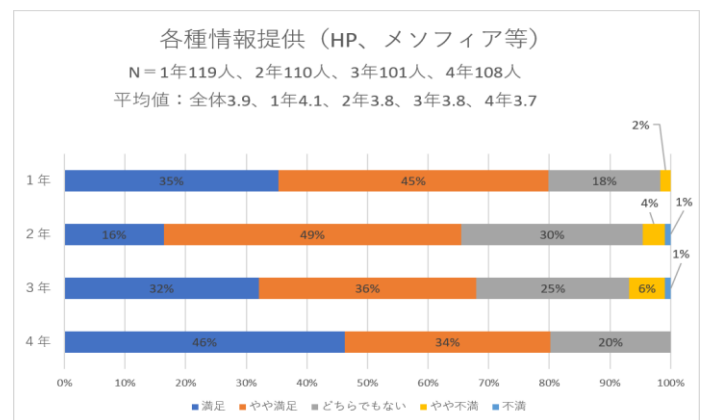
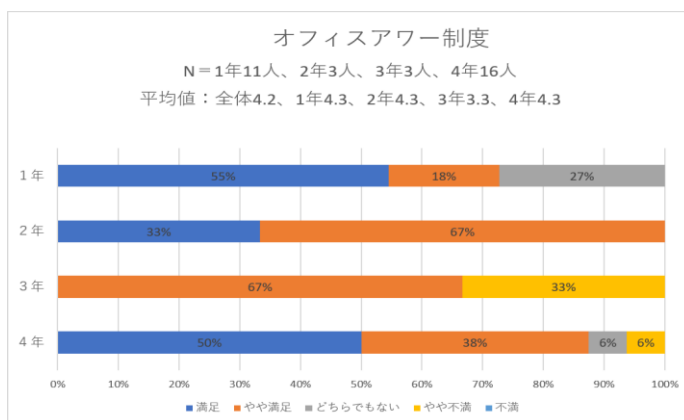




N = 利用したことがあると答えた人数

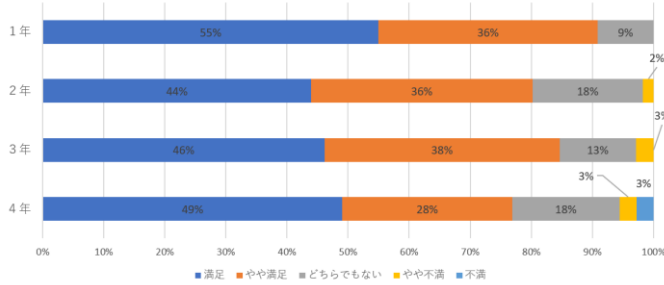
平均値 = 「当該項目に対して満足したか」という設問への回答を、

満足：5、やや満足：4、どちらでもない：3、やや不満：2、不満：1 に換算して算出した。



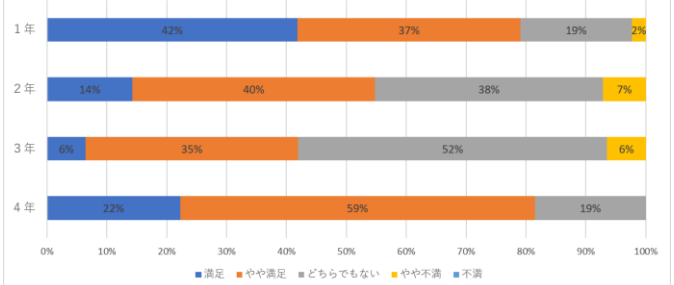
図書館

N = 1年120人、2年116人、3年104人、4年108人
 平均値：全体4.3、1年4.2、2年3.9、3年4.3、4年4.2



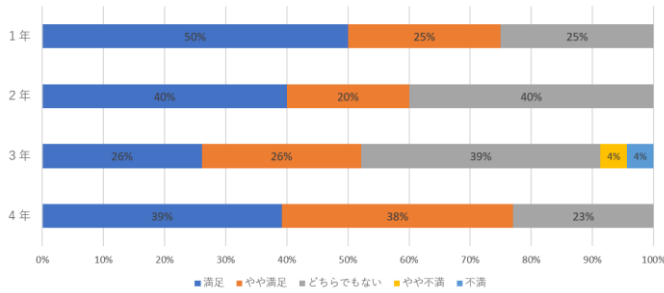
奨学金に関する相談

N = 1年43人、2年42人、3年79人、4年93人
 平均値：全体3.8、1年4.0、2年3.9、3年3.9、4年4.2



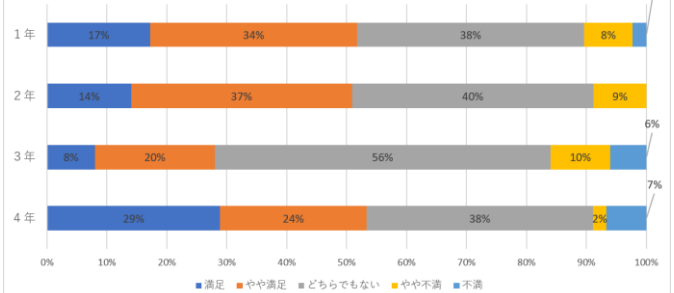
キャリア支援

N = 1年24人、2年15人、3年23人、4年74人
 平均値：全体4.1、1年4.3、2年4.0、3年3.7、4年4.2



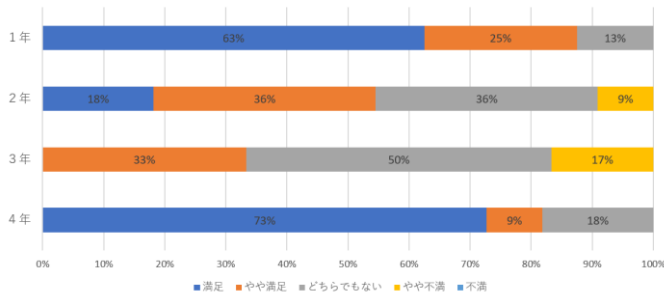
クラブ・サークル活動支援

N = 1年24人、2年15人、3年23人、4年74人
 平均値：全体3.5、1年4.3、2年4.0、3年3.7、4年4.2



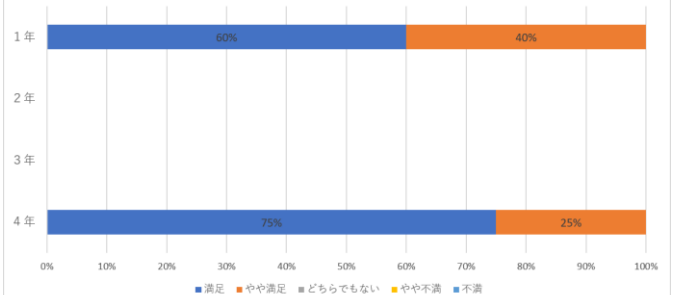
メンタルヘルス相談

N = 1年8人、2年11人、3年6人、4年11人
 平均値：全体4.0、1年4.5、2年3.6、3年3.2、4年4.5



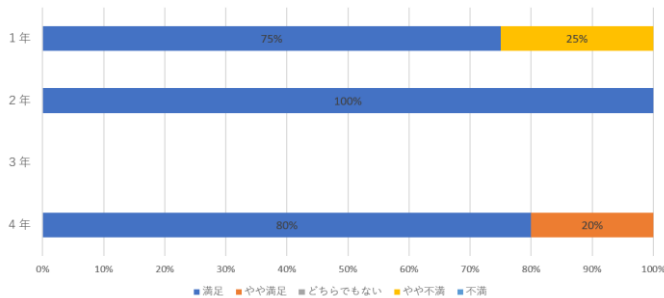
ハラスメント相談

N = 1年5人、4年4人
 平均値：全体4.7、1年4.6、4年4.8

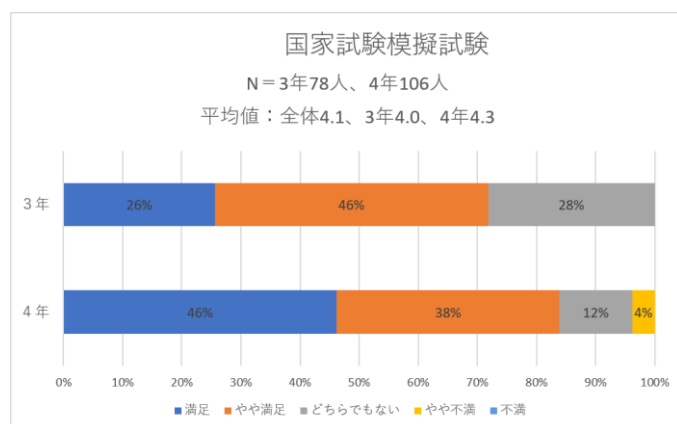
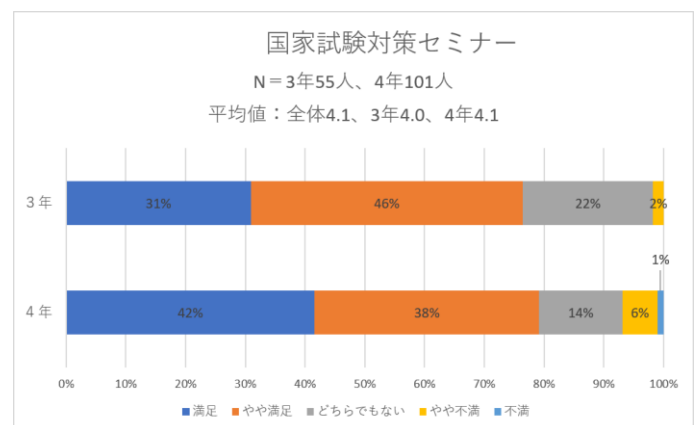
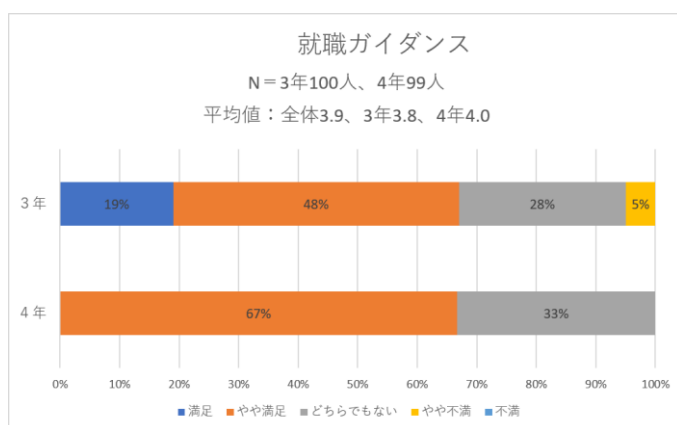
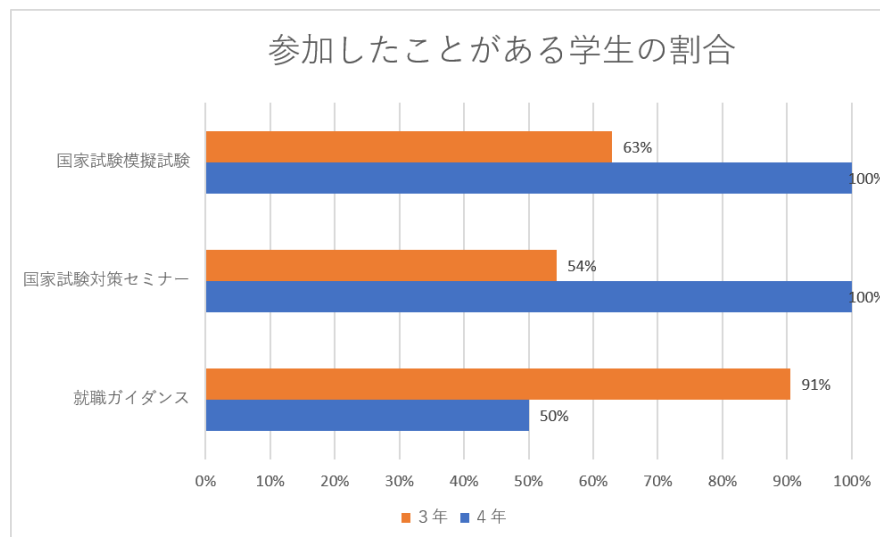


母性相談

N = 1年4人、2年1人、4年5人
 平均値：全体4.7、1年4.3、2年5.0、4年4.8

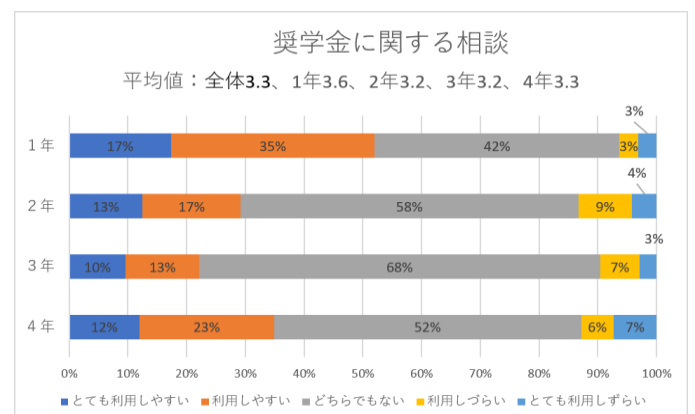
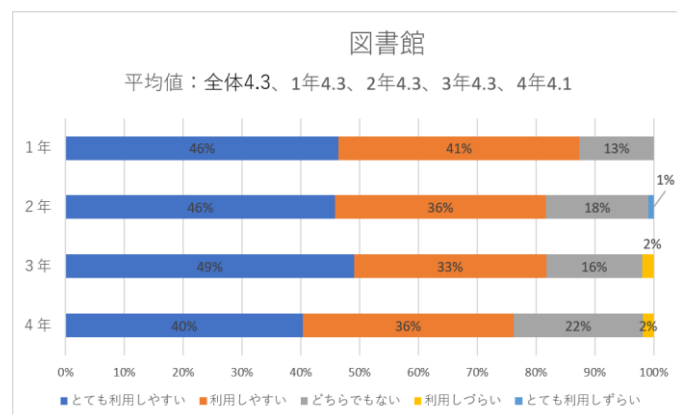
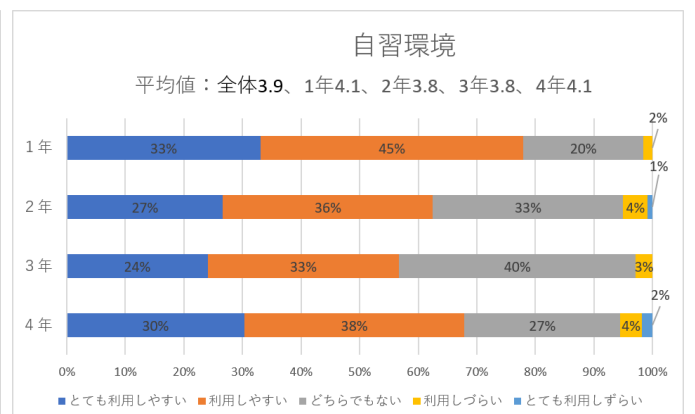
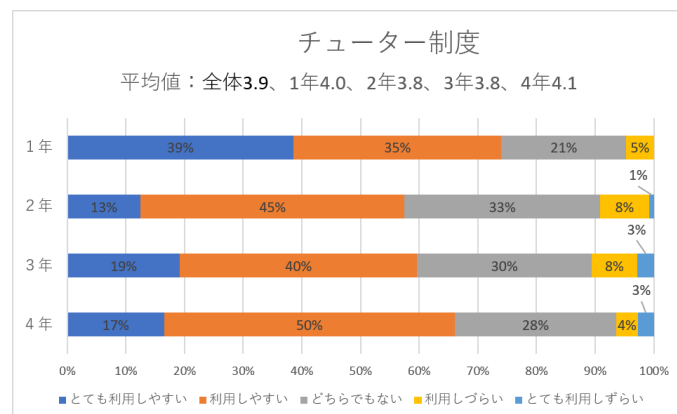
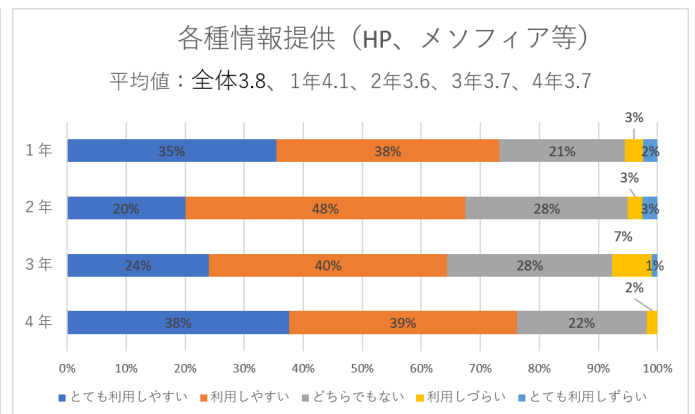
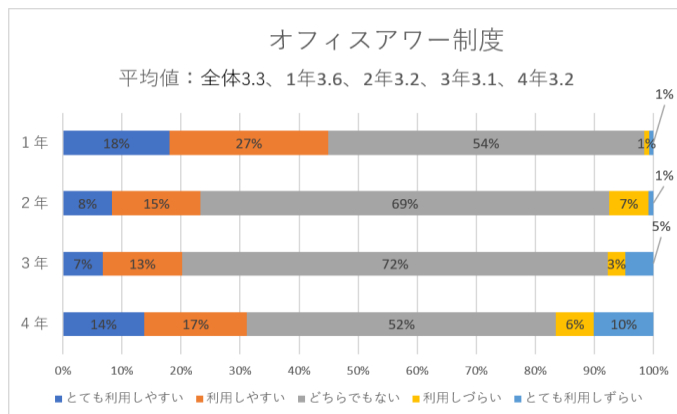


【学部】 利用満足度(就職ガイダンス・国家試験対策セミナー・国家試験模擬試験)



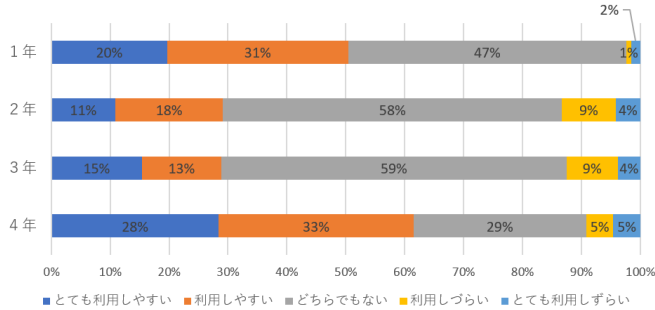
【学部】 利用しやすさ

平均値＝学生にとって「当該項目の利用しやすさをどう感じるか」に対する回答を、
とても利用しやすい:5、利用しやすい:4、どちらでもない:3、利用しづらい:2、
とても利用しづらい:1 に換算して計算した。



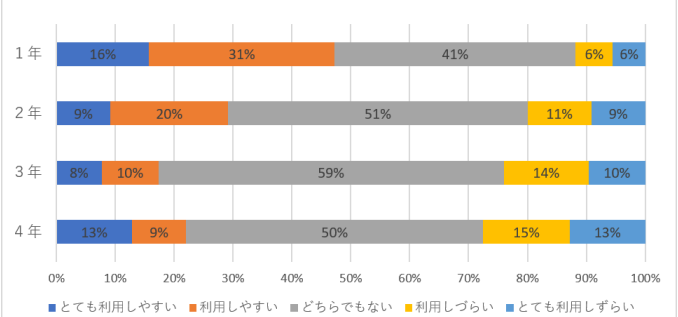
キャリア支援

平均値：全体3.5、1年3.7、2年3.2、3年3.3、4年3.8



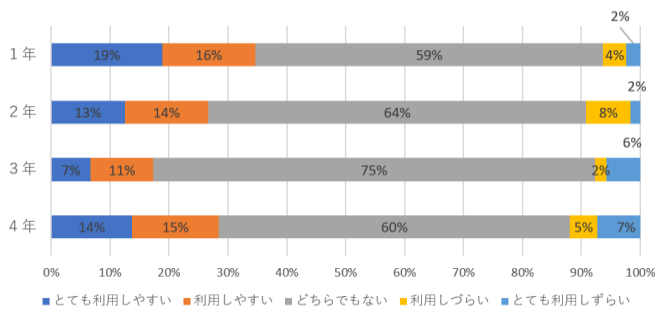
クラブ・サークル活動支援

平均値：全体3.1、1年3.5、2年3.1、3年2.9、4年2.9



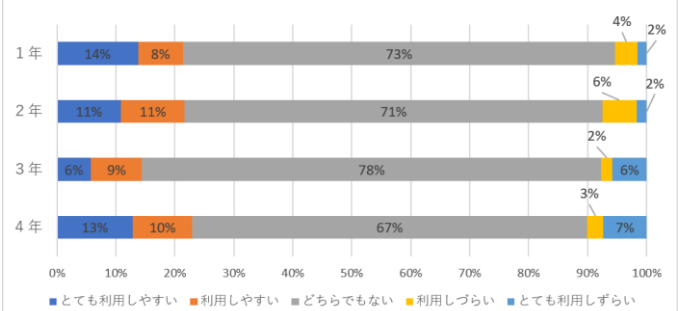
メンタルヘルス相談

平均値：全体3.3、1年3.5、2年3.3、3年3.1、4年3.2



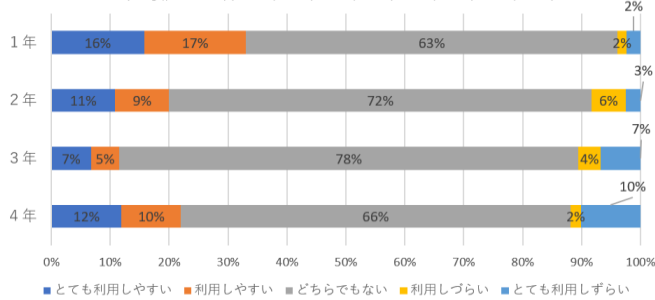
ハラスメント相談

平均値：全体3.2、1年3.4、2年3.2、3年3.1、4年3.2

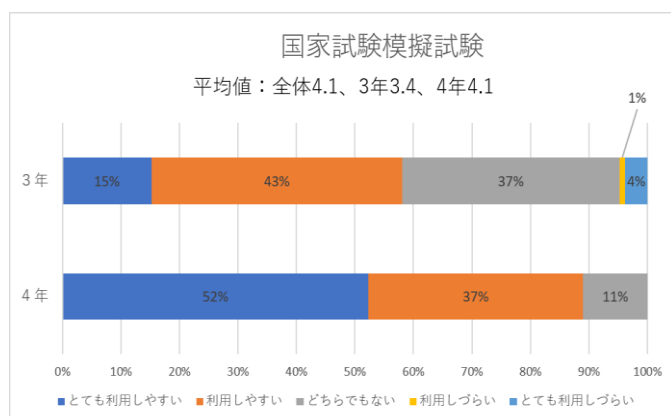
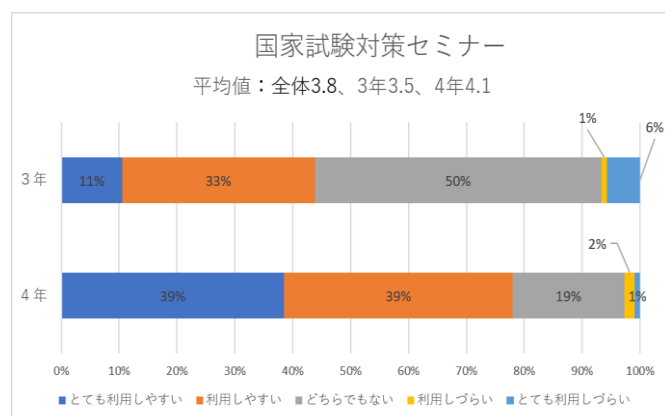
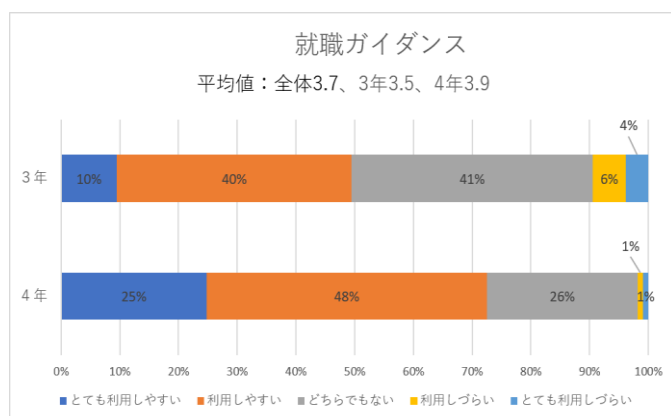


母性相談

平均値：全体3.2、1年3.4、2年3.2、3年3.0、4年3.1



【学部】 利用しやすさ(就職ガイダンス・国家試験対策セミナー・国家試験模擬試験)



(2) 明らかになった課題と対策

キャンパスライフアンケートでは、大学に対する意見や要望を自由記述で回答してもらっている。寄せられた主な意見をもとに、以下のとおり課題への対応を行った。

スクールバスについて

スクールバスの増便を求める要望があった。運行ダイヤは日々の時間割や乗車人数を踏まえて設定しているため、随時増便することは難しい状況にある。なお、これまでの学生からの要望および利用状況を踏まえ、令和8年4月に一部の時間帯でダイヤを変更した。

学内室温について

冷暖房の効きにくい場所があるとの意見があった。建物の構造上、場所によって温度差が生じることから、必要に応じてサーキュレーターを活用するなど、室内環境の改善に努める。

生協について

購買の営業時間の延長を求める要望があった。試行的な取組として、一定期間、営業時間を1時間延長するなどの対応を行っている。

教務関係について

時間割をより早く開示してほしいとの要望があった。学年暦（年間予定）および授業スケジュール（時間割）は、年度当初の在学生オリエンテーションで配布している。また、年度末にもオリエンテーションを実施し、次年度の予定をより早く周知できるよう工夫している。

学生支援関係について

奨学金や就職に関する情報を得る機会を増やしてほしいとの要望があった。

現在、奨学金説明会や就職ガイダンス、低学年向けの病院見学会等を実施し、学生が奨学金や就職に関する情報を得る機会を複数設けている。今後は、学生がこれらの機会をより有効に活用できるよう、情報提供の内容や周知方法について検討する。

通信環境について

学内 Wi-Fi がつながりにくいとの意見があった。接続しにくい場所や時間帯等の具体的な状況を把握したうえで、必要な対応を検討する。また、IT 全般に関する相談窓口についても、学生が必要に応じて利用できるよう周知する。